

# 早期解決へ取り組みを強化!

## 第6回総会を開催 1月26日

1月26日、JAL闘争を支える音威子府の会第6回総会を開催しました。総会には、会員、地区労組合員35名が参加しての開催となりました。

JAL不当解雇撤回闘争も、不当解雇から丸7年を経過しました。

この間、司法の場では、解雇撤回訴訟は最高裁で上告棄却・不受理という厳しい判断が下された一方で、会社側が行った不当労働行為事件が、最高裁で上告棄却と、会社の不当労働行為の下で解雇されたことが確定しています。

また、先日植木社長は、「在任中(3月31日付で退任予定)に解決したい」と発言しています。

音威子府の会の会員数は、転出などによって微減となっており、JAL会社に早期解決を求める取り組みとして、会員拡大と物資販売を強化し、財政的支援で、勝利解決へつなげていくことが確認されました。

引き続き、会員各位・地区労組合員の皆様のご協力をお願いします。

◎会員継続・拡大にご協力ください◎

### 【新規会員募集】

支える会会員になって、  
JAL闘争を応援してください。

年会費 3,000円です。

事務局(ユニオン杉山)

まで申し込みください。

### 【新役員体制】

代 表 小西 邦広(地区労政治局)再  
副代表 佐藤 政裕(地区労)新  
事務局長 杉山 均(ユニオン)再  
事務局 一岡 政紀(地区労)再  
小原 雅壽(自治労)再  
梅本 典利(北教組)再  
関野 政幸(ユニオン)再

以上のような体制になりました。

向こう1年、勝利解決に向け奮闘したい  
と思います。

# 緊急はがき行動

先日、JALの植木社長は経営協議会の場で、不当解雇争議について、「自分の代で解決したいと思っている」と発言しました。

植木社長は、3月31日をもって退任する予定となっており、何としてもこの機会に争議の解決を図るため、植木社長あてのはがき行動を下記のとおり取り組むこととします。

会員および地区労組合員の協力をお願いします。

## 記

◎植木社長あてはがき行動

取組内容 はがき裏面に「ひとこと」記入し住所氏名を記載すること  
ひとことの例

植木社長の責任で解決することを求めます。

植木社長の勇気ある決断に期待します。

植木社長の有言実行を求めます。 など

集 約 3月10日までに各自が投函すること

以上